

お申込み前に必ずお読み下さい

お申込み頂く前に、下記事項、各コースの掲載内容、及びお申込み前にお渡しする旅行条件書(全文)を必ずご確認の上、お申込み下さい。なお、ご旅行中に受けられたサービスがご出発前のご案内と異なる場合は、現地で弊社及び弊社手配代行者、サービス提供者にお申し出下さい。

●お申込みからご出発まで

<h3>1 お申込み</h3>	<h4>渡航手続きについて</h4> <p>旅券(パスポート)をお持ちでない方や期限切れの方は旅券が必要となります。訪問する国により入国時、乗継時等における旅券の必要残存期間が異なります。お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかのご確認、旅券・査証(ビザ)の取得はお客様ご自身でお願い致します。なお、旅券発給申請、査証の申請については、お申込みの販売店にてお取扱しております。詳しくは、お申込みの販売店にご相談下さい。</p> <p>※パスポート番号、発行年月日を別に控え、予備のパスポート用写真をお持ちになる事をお勧めします。</p> <p>※当パンフレット掲載のコースにご参加されないお客様や日本国籍でないお客様は旅行申込み販売店もしくは自国の領事館・渡航先国の領事館・入国管理事務所にお問合せ下さい。</p> <h4>●旅券(パスポート)と査証(ビザ)について</h4> <p>※旅券をお持ちでない方、また有効期限切れの方はご出発までに必ず新規の旅券を入手頂く必要がございます。また、下記の条件を満たす場合であれば査証(VISA)は不要となります。</p> <p>(ア)観光目的で90日以内の滞在の場合 (イ)アメリカ隣接国以外への往復航空券を入国時に所持し、提示できる事 (ウ)機械読み取り式の旅券(パスポート)を所持している事(P.34「米国:無査証入国時の審査変更に関して」参照) (エ)その他「米国査証免除プログラム」の条件を満たしている事</p> <p>注1:特別な理由な大使館・総領事館が必要と認めた場合、査証が必要になる場合があります。 注2:渡航先の条件に関しては事前においてもご確認ください。 注3:日本国籍以外の方は、自国の領事館・渡航先の領事館・入国管理事務所にて必ずご確認ください。</p>	<h4>お申し込みについて</h4> <p>ご予約は、申込書に所定の事項をご記入の上、申込金を添えてお申込み下さい。申込金は旅行代金の一部に充当されます。電話や郵便、ファクシミリでのお申込みをお受けする場合がございます。詳しくは販売店にお問合せ下さい。</p> <p>※お名前(ふりがな)は、パスポートに記載又は予定の綴りを正確にご記入下さい。(航空会社によっては、一文字でもパスポートに記載された名前と異なることにより、予約が無効とされる場合がございます。)</p> <p>※20歳未満の方がご参加頂く場合、親権者の同意が必要です。15歳未満の方がご参加頂く場合、保護者の同行を条件とさせて頂いております。</p> <p>※身体に障害をお持ちの方、健康を害している方、妊娠中の方、特別な配慮が必要となる方は、その旨をご旅行お申込み時にお申し出下さい。当社は可能な範囲内でこれに応じます。なお、申し出に基づき当社がお客様の為に講じた特別な措置に要する費用はお客様の負担とさせていただきます。</p> <p>※海外では日曜・祝祭日などでは、休業、休館により商店・観光施設をご利用頂けない場合がございます。その為出発日を選ばれる際にはご注意ください。なお、各国・州・都市の祝祭日及び主な美術館などの休館日に関する情報は別表を参照下さい。</p>
<h3>2 出発前のご注意</h3>	<p>服装や携行品などのご準備にはパンフレット記載のご案内・ご注意が役立ちます。</p> <p>●旅行中のお買い物等のお支払が、多額の現金を持ち歩かなくて済み、紛失・盗難にも備えられる国際クレジットカードやトラベラーズチェックの利用をお勧め致します。</p> <p>※パッケージツアー参加者であっても、ホテルはチェックイン時に保証確認のため、一定額の保証金もしくはクレジットカードの提示を求める場合があります。</p> <p>※アメリカ・カナダ方面の商店などではアメリカ・カナダドル建トラベラーズチェックの取扱いがない場合が多いため、国際クレジットカードの利用をよりお勧め致します。</p> <p>●ご旅行中の病気や事故、盗難など備えて、海外旅行傷害保険に加入される事をお勧め致します。</p>	
<h3>3 旅行代金のお支払</h3>	<p>旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日より前に、お申込金を差し引いた金額をお支払下さい。30日前以降にお申込みの場合は、当社が指定する期日までにお支払下さい。</p>	
<h3>4 ご出発のご案内</h3>	<p>ご出発の14日前から7日前(遅くとも前日まで)に最終旅行日程表をご案内致します。また、ご出発の3日前～前日までに同行する添乗員よりご挨拶のお電話をさせていただきます。※宿泊ホテル及び利用航空会社などのスケジュールについては、旅行出発前にお渡しする「最終旅行日程表」にてご確認ください。※パンフレット記載の日程は変更となる場合があります。旅行出発前にお渡しする「最終旅行日程表」でご確認ください。</p>	
<h3>5 ご出発</h3>	<p>最終旅行日程表に記載された時間・場所にご集合下さい。出発空港では、添乗員又はH.I.S.係員がご出発のご案内を致します。</p>	

海外旅行
傷害保険への
ご加入の
おすすめ

より安心してご旅行頂くため、ご旅行中の病気や事故・盗難などに備え、必ず海外旅行傷害保険にはご加入下さい。保険会社により、日本語による緊急時の相談などのサービスも受けられます(AIU保険会社など)。外国での治療費用やご自身の責任による賠償金等はかなり高額となり、賠償義務者が外国の運輸機関や宿泊機関である場合は、賠償を取り付けるのは容易でない場合もあります。さらに国情により賠償額が非常に低く、十分な補償を受けられない事もございます。その為、お客様ご自身で十分な海外旅行傷害保険に必ずご加入頂く事をお勧め致します。

※ご旅行中にスカイダイビングやハングライダー操縦などの特殊な運動を予定されているお客様は、海外旅行傷害保険にお申込みの際、必ずその旨をお申し出下さい。事前に割増保険料を加えていない場合、保険金の支払を受けられない場合がありますのでご注意ください。

諸注意

- パンフレット記載内容について 当パンフレットの記載内容は2011年11月より2012年7月の出発まで有効です。発着空港に関しては、特に記載のない限り、成田空港(新東京国際空港)となります。但し、スケジュール及びその他の料金、設定日、記載内容が変更となる場合がございますので、予め御了承下さい。
- 旅行代金について 旅行代金は、特に記載のない限りエコノミークラス席(呼称は航空会社により異なります。)利用で、2人部屋をお2人様でご利用頂く場合のお1人様分の代金です。また、アレンジ等の各種追加代金は、特に記載のない限り大人・子供共に同額となります。尚、当パンフレットに掲載のコースでは2歳未満のお子様のご参加はご遠慮いただいております。

●ご注意とご案内

🏨 ホテルについて

利用ホテル、クラスに関して

- 利用予定ホテルに関しては、ホテルリストを参照下さい。原則として各コースに表示されたクラスのホテルをご用意致しますが、場合によっては表示されたクラスよりも高いホテルとなる場合があります。
- ホテルの名称は、ホテル側の都合により変更と

なる場合があります。

- ホテルランク/クラスは各国のホテルランクや現地手配会社からの情報を基に当社が独自に設定したものです。
- ホテルによっては異なるタイプの部屋(部屋の向き、広さ、調度品等)を同クラスとしているため、同じツアーのお客様に同一タイプのお部屋をご用意できない場合があります。
- 国(地域)により、その法律又はホテル毎の営業規

則により、未成年者(保護者を伴わない18歳未満)のみでの旅行、及び宿泊が禁止されている場合があります。未成年者のみでのご旅行はお受け出来ない場合がございますので、予め御了承下さい。

- ホテル内の施設は、同一のクラスであっても国・地方によりかなりの格差が発生する場合がございますので御了承下さい。
- ご利用のホテルにより全室禁煙の場合がございます。また、喫煙室・禁煙室のご指定はお受け致しかねます。

お申込み前に必ずお読み下さい

チェックイン・チェックアウトについて

●ホテルのチェックインは通常15:00以降となります。時間帯またはグループの人数によりチェックインに時間がかかる場合があります。またお1人ずつホテル所定の宿泊カードへの記入が必要となる場合があります。国際電話やお部屋でのミニバー用として、国際クレジットカードの提示または現金でのデポジット(保証金)を請求される場合があります。これは旅行代金に含まれない電話代やお部屋のミニバー利用など、個人的な勘定の保証としてカードの控えをホテルがお預かりするものです。また、ホテルのチェックアウトは通常正午前後となり、チェックアウトの手続きはおお客様ご自身で行って頂きます。

宿泊都市及び訪問都市順序の変更

●運輸機関、ホテル側の事情により、宿泊都市及び訪問都市順序が変更となる場合があります。なお、確定宿泊地は日本出発前にお渡しする最終旅行日程表でお知らせします。

宿泊ホテルの改修工事について

●ホテルの改修工事に関しては、弊社ではホテルより前もって得た情報をお客様にご案内しておりますが、工事の期間や規模が突如変更となる場合がございます。また予告なく改修工事を行う場合があり、改修中であっても通常通り営業することもございますので予め御了承下さい。

お部屋について

ホテルの備品について

●アメリカ・カナダの多くのホテルではお部屋に歯ブラシ、スリッパ、寝巻きなどの用意がありませんので日本よりご用意下さい。また、洗剤による水質汚濁を防ぐ為、特に要望のない限り、お部屋のタオル交換を行わない場合があります。タオル交換をご希望の場合は、タオルをバスタブ(浴槽)に入れておく、床に落としておくなどの意思表示が必要となります。●コップなどのアメニティは、人数分用意されていない場合がございます。

ホテルのお部屋について

●コース・訪問都市により、お部屋のバスルーム(浴室)にバスタブ(浴槽)がなくシャワーのみとなるホテルがあります。●特に明記のない限り、お部屋の眺望及び階数は指定していません。●カナダではコースによりシャワータイプのホテルも利用いたします。格調溢れる雰囲気がある反面、部屋の広さやレイアウトがまちまちな場合があります。予めご了承ください。●アメリカ・カナダのホテルでは、近年禁煙ルームが増える傾向にあるため、場合によっては喫煙ルームをご用意出来ない場合があります。●ナイアガラの「滝の見える部屋」とは、客室又はベランダから滝の見える部屋で必ずしも滝が正面に見えるとは限りません。また、各都市特に記載のない場合は眺望の指定はありません。

お部屋の安全面について

●安全の為、客室内滞在時には必ずドアチェーンを掛け、部屋から出る際にも必ず鍵をお掛け下さい。またアメリカ・カナダでは、ホテル従業員を装った盗難事件が多発しております。客室内に人を入れる際には十分に注意をし、貴重品に関してはご自身の責任において管理して頂きます様にお願致します。

お部屋のベッドタイプについて

●2人用のお部屋にはベッドが2台の「ツインベッドルーム」とキング又はクイーンサイズの大型ベッド1

台の「ダブルベッドルーム」の2種類があります。出来る限り2人部屋には「ツインベッドルーム」をご用意致しますが、現地の習慣上ツインベッドルームの数が少ない場合、ハネムーン、ご夫婦などカップルやご家族でご参加の場合はダブルベッドルームをご利用頂く場合がございます。カップルやご家族以外のお客様には、2台目のベッドとしてエキストラベッド又はソファベッド等の簡易ベッドをご利用頂く場合がございます。(簡易ベッドの搬入は夜遅くなる場合が一般的です。)ホテル混雑期は、簡易ベッドの数や現地事情によりご利用頂けない場合もございます。

●3名様で1部屋(トリプル)をご利用の場合、現地事情によりお申し込みを承っておりません。2名1室と1名1室に分かれてお申し込みください。(1人部屋追加代金必要・相部屋不可)。お客様のご事情で、ベッドの台数が2台又は1台のご利用で3名様同室のご承諾がいただける場合にのみご予約店舗にご相談ください。その場合、旅行代金は同額で2台または1台のベッドに3名様でのご利用が出来るよう手配に努めます。

お1人又は奇数人数でお申込みの場合

●お1人様でのご参加の場合、1人部屋追加代金(1人参加代金)が必要となります(他のお客様との相部屋はお受けできません)。また混雑時やホテルの事情によって1人部屋の手配をお受け出来ない場合もあります。お2人様でお申込みの場合でもご出発前にお1人様が旅行をお取り消された場合、1人部屋追加代金(1人参加代金)が必要となります。また一部のコースを除き、奇数人数でお申込みの場合でトリプルルーム(3名様で1部屋)の確保が出来ない場合、1人部屋追加代金が別途必要となります。

●お1人部屋は、キャンペーン商品を除き原則としてツインベッドルーム又はダブルベッドルームを手配させていただきますが、シングルベッドルームの利用となる場合がございます。その場合も、返金はございません。またシングルベッドルームは手狭となり、バスタブ(浴槽)のない部屋となる場合があります。

グループ及び家族参加の場合

●複数のお部屋をご利用頂く場合、ホテル側の事情により全グループのお客様に対し同一タイプ、同一フロアのお部屋をご用意出来ない場合がございます。●大人2名様、子供2名様の4名様1室でご利用の場合、消防法等により4名様で宿泊出来ない場合がございます。

航空機その他の交通機関について

航空機の移動について

●パンフレット記載の各コースは、特に明記のない限りはエコノミークラス(Yクラス)の利用となります。機内では、十分に水分をお取り頂き、また適度に歩くなどの運動を行い、エコノミークラス症候群の防止に努めてください。●パンフレット中の各日程表内に記載の航空機発着時刻、利用航空会社、直行便表示、乗継地は確約対象期間の出発日において有効です。●航空機による出発・帰国及び各都市間の移動では、特に「乗継ぎ・経由」と明示されていない場合でも「乗継ぎ・経由」便をご利用頂く場合があります。また出発や到着の時間帯が日程表中に記載のものから変更となる場合や特に明記をしていない場合でも出発地から最終目的地までの間に、乗継ぎを2回以上行うことがあります。いずれの場合も旅行代金の変更はありません。

●出発/帰国便及びアメリカ・カナダ内の航空便は必ずしも最適の時間帯を選べない場合があります。

●運送機関の遅延、不通、スケジュール変更、経路変更などにより、旅行日程の変更、目的地滞在時間の短縮及び観光箇所の変更、削除などが生じる場合があります。このような場合の責任は負いかねますが、当初の日程に従った旅行サービスを手配するように努力致します。

●航空会社を確約しているコースにご参加の場合、確約する区間は原則として日本発着の国際線に限定され、日本発着以外の区間(乗継便)の確約はありません。

●航空機の座席配列や空港での個人チェックイン化に伴い、グループ、カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。例えば通路を挟んだ座席、前後の座席、または離れた座席となる場合がございます。

●東京～アメリカ・カナダ間及びアメリカ・カナダ内での路線では、全ての航空会社が全席禁煙となります。

●エコノミークラス席(Yクラス席)、上級エコノミークラス席、ビジネスクラス席(Cクラス席)いずれのクラスをご利用の場合でも、窓側・通路側のご希望は、お受け致し兼ねます。

●各航空会社規定の重量や個数を超える荷物を預ける場合や大型手荷物をお持ちになる場合は、超過手荷物料が必要となる場合があります。また現地では空港～ホテル間に別途運搬料が必要となる場合があります。

●航空会社によっては日本発着便を除く便において、機内食や飲み物が有料となる場合や機内に機内食などを搭載しない場合があります。その場合、機内別途ご購入頂く乗継地においてご自身で購入頂く場合があります。

●マイレージサービスなどの航空会社が行うサービスに関しては、頻繁に規則が変わります。詳しくは、各航空会社へ直接お問い合わせください。当社では原則としてマイレージサービスに関する航空会社の取次ぎ、ご質問は承っております。

●各航空会社へのマイレージ登録はご出発当日お客様ご自身にてお願い致します。

ビジネスクラス(Cクラス)席について

●ビジネスクラス(Cクラス)席確約のコースを除き、ビジネスクラス席のご利用を希望される場合、別途追加代金にて手配が可能です。ビジネスクラス席利用追加代金はコースにより異なります。各コースページを参照下さい。

●ビジネスクラス(Cクラス)席確約のコースを除き、ビジネスクラス席の手配はお申込み後の手配となるため、ご希望に添えない場合があります。その場合は、基本日程の座席(エコノミークラス席)にてご参加頂きます。ビジネスクラス席の予約をお取りする事が出来ずにお申込みのコース自体を取消す場合には、お申し出時期により取消料が必要となりますので予め御了承下さい。

●ビジネスクラス(Cクラス)席を追加手配した場合の回答はご出発の30～45日前となり、45日前以降にお申込みの場合は、回答に10日程度(土・日・祝日を除く)となります。

●ビジネスクラス(Cクラス)席をご利用頂ける区間は原則として、日本発着便のみとなりそれ以外の区間はエコノミークラス(Yクラス)席のご利用となります。その場合も、代金の変更はございません。

●便名確約でないコース及び出発日のビジネスクラス(Cクラス)席は、基本となるエコノミークラス(Yクラス)席利用便が確定次第手配させていただきます。なお基本コースが日本航空の利用となった場合、ビジネスクラス(Cクラス)が設定できない又は表示の代

金でご案内できない場合があります。

●当社で手配をするビジネスクラスに関しては、航空会社が独自に行う付帯サービスやキャンペーンは適用されません。

日本国内線手配について

該当国内区間の手配が完了した時点以降、該当国内区間も本体ツアーと併せて一つの募集型企画旅行の範囲として取り扱います。なお、以下の条件が適用されます。

●日本国内航空便の手配は、国際線発着時刻より24時間以内に接続する東京直行便(羽田発着を含む)に限ります。

●日本国内航空便を往復利用する場合は、同一区間の手配のみ承ります。

●航空座席の予約が確保出来ない場合には、国内線特別代金をご利用頂くことは出来ません。正規運賃の一般座席枠に空席がある場合でも、予約の確保が出来ない場合があります。

●国内線～国際線の乗り継ぎにおいて、万一乗り遅れ等お客様に不都合が生じてても当社は責任を負いません。

●添乗員は成田出発より成田帰着までの同行となり、日本国内はお客様ご自身の移動となります。

●乗り継ぎに最適な時間帯の航空便を用意できない場合があります。また国内線は羽田発着となる場合があります。その場合、羽田～成田空港間の交通費、宿泊が必要となる場合の宿泊費はお客様の負担となります。

●日本国内線利用便の回答は、本体ツアーの催行決定後となります。また、国際線利用航空会社を確定しないご旅行にお申込の場合は、国内線利用便の回答はご出発の21日前以降となります。

●国際線をビジネスクラス(Cクラス)を利用してご出発される場合、日本国内線代金はパンフレット表示の金額とは異なります。お問合せ下さい。

現地におけるバス・自動車について

●空港～ホテル間、都市間の移動及び市内観光中は大型バスを利用する機会が多くなります。大型バス・ミニバス・バン・セダン等車輛の大小を問わず、安全の為乗車中はシートベルトの着用をお願い致します。国によりシートベルトの着用義務及び着用していない際の罰則が、搭乗者に課される場合があります。

●空港～ホテル間の送迎、観光及び都市間の移動で利用するバスはツアーが少人数の場合、セダン、バス・ミニバンとなり、ドライバーがガイドを兼任する場合があります。また、定期バスやタクシー等の公共交通機関を利用する場合があります。

その他

●コースにより空港～ホテル間の送迎、観光、食事など他のコースのお客様とご一緒となる場合があります。その際、集合場所などで他のお客様をお待ち頂く場合があります。

●移動時にフェリーを利用するコースの場合、各フェリー会社が定めた容量、重量、個数を超えてしまうと、別途現地にて超過手荷物料金が発生します。追加のお支払いが必要な場合には、現地のお客様負担にてお支払い頂くこととなりますのでご注意ください。

食事について

●旅行代金には、各コースの日程表に明示した食事の料金・税金・サービス料が含まれています。但し、お客様が注文された飲み物代や追加料理代はお客様の負担となります。

●アメリカ・カナダのレストランが貸切、夏季パカンス

時期、クリスマス・年末年始や冬季シーズンオフの休業、又はレストランの都合による突然の休業等の場合、ご利用予定日や昼食が夕食に、夕食が昼食に、また他のレストランに変更となる場合があります。

●日程表に明示した食事内容は日付が入れ替わるなど、予告なく変更となる場合があります。

朝食について

●日程表中に特に記載がない限り、朝食は基本的にコンチネンタルブレイクファストとなります。また日程表中にビュッフェブレイクファストと記載があった場合でも、地域により朝食を多く取る習慣がないためにパン・コーヒー・ジュース・チーズ・コーンフレーク類のみしか用意できない場合があります。また、早朝出発等の場合は簡単なサンドイッチ等の簡単な弁当となる場合があります。

その他、現地滞在中の食事について

●デラックスクラスホテル内のメインダイニングや市内の一流レストランなどで食事を取られる場合には、男性は上着・ネクタイを女性はそれにあつた服装をお持ち頂く事をお勧め致します。

機内食について

●各コースの日程表中に明示した食事回数には機内食は含まれておりません。利用便により機内食が軽食となる場合や提供されない場合があります。この場合、旅行代金の変更はありません。また、ホテル・レストランでの食事が機内食に変更となる場合があります。この場合、別の日への振替又はホテル・レストランの食事代金の払い戻しを致します。

弁当及び軽食について

●弁当(サンドイッチ弁当・おにぎり弁当・幕の内弁当等)と飲み物(ミネラルウォーター・ジュース等)をホテル内や列車・船等に持ち込んで召し上げて頂く場合があります。弁当及び軽食は、日程表に明示した食事回数に含まれています。

観光・オプションツアー・自由行動について

観光について

●施設の休館、祝祭日、天候、交通事情、修復作業、ストライキなどの理由により観光箇所の変更、又は実施日が変更となる場合があります。またそれにより自由行動時間に影響が出てくる場合があります。

●天候、その他事情により、予告なく実施日、内容、料金等が変更になったり中止になる場合があります。また記載された時間は目安であり変更になることがあります。

●地域により日本語ガイドがないため、英語ガイドがご案内し、添乗員が説明する場合があります。

●特に表示のない観光地は、車窓よりご案内致します。

日曜・祝祭日などの注意

●日曜日、祝祭日には店舗、美術館、博物館、商店などが休業・休館となる場合があります。

美術館、博物館、教会、寺院などについて

●展示物は入替、又は他への出展中となる場合があります。教会や寺院はミサなどの宗教行事のため、外観のみの見学となったり、内部の説明ができない場合があります。博物館などでは基本的にフラッシュが使用できないため、高感度フィルムをご利用下さい。また、撮影が許可されている遺跡や博物館では、カメラやビデオの持込料が必要となる場合があります。

その他

●市内観光やオプションツアー参加中は、貴重品

及び現金に関しては必ずご自身で管理して下さい。

ショッピングや戻し税について

ショッピングについて

●パンフレット、日程表に「ショッピング」と記載がない場合でも、お客様の便宜を図る為、観光中や送迎中、お土産物店などに立ち寄る場合がございます。弊社では店の選定には万全を期しておりますが、一部の国(地域)によっては不良品や偽物が混入し、返品、返金出来ない等トラブルが生じる場合がございます。お客様の責任の下に購入頂き、品物を受け取る際は必ず中身をご確認頂き、レシートをお受取り下さい。

●自由行動中に購入されたものに対する責任は負いかねます。

●お買い物に際しましては、お客様ご自身の責任で購入して下さい。

●当社では、商品の交換や返品等のお手伝いは致しかねますので、トラブルが生じないように商品の確認及びレシートの受け取り等は、必ずお客様ご自身で行って下さい。

●免税払い戻しの手続きは、その手続きを土産物店・空港等でご確認のうえ、ご購入品を必ずお手元にご用意いただき、お客様ご自身で行って下さい。

●ワシントン条約や国内諸法令により日本への持込が禁止されている品物がありますので、ご購入には充分ご注意ください。

カナダ内免税戻し手続きについて

●カナダにて、個人の所有を目的として品物を購入し、未使用の状態を持ち出しをする場合、基本的にカナダ内の最終出発空港にて所定の手続きにより免税分の払い戻しを受ける事が出来ます。購入品最小限度額・免税指定小売店等の制限がございます。空港内の手続きに関しては、ご購入品の現物が必要となるため、機内預け品とせず、必ず手荷物としてお手元にご用意下さい。

●手続きに関しては、現地小売店・空港において手続き方法を各自ご確認の上、お客様個人の責任において行って頂きます。空港での混雑や乗継時間等の諸事情により免税払い戻し手続きが出来ない場合があります。予め御了承下さい。

●免税払い戻し手続きに関し、ご帰国後のご相談は受けかねますので、御了承下さい。

旅行先の環境事情について

●旅行先に自然遺産や文化遺産に配慮した環境マナーや法規制があり、現地でのゴミのポイ捨て等に対し罰金を課される場合もあります。事前に現地の環境事情をご確認下さい。

●国(地域)により洗剤による水質汚染を防ぐ為、お部屋のタオルを交換しない場合がございます。タオル交換を希望する場合にはタオルをバスタブに入れておいたり、床に落としておくなどの意思表示が必要となります。

impressoコースにおけるご参加人数について

●出来る限り多くのお客様にご参加頂けるように、当パンフレット掲載のツアーの募集人数は、特に定員を設けている場合を除き、バス1台あたりの最大人数は40名様程度となり、比較的大人数での旅行となります。

パンフレット掲載の写真や地図について

●パンフレット掲載の写真は、お客様にその土地の

お申込み前に必ずお読み下さい

イメージを掴んで頂く為のものとなります。ツアーにご参加頂いても必ずしも同じ角度、同じ高度からの風景をご覧頂けるとは限りませんのでご承知置ください。

●美術館・博物館の絵画・展示物等の写真についても、美術館の都合により展示されていない場合や他へ貸し出されており、ご覧頂けない場合がございます。

●当パンフレット掲載の地図は、およその位置関係を示すもので正確な縮尺ではありません。また、乗継地を含め航空機のルートを示すものではありません。

個人情報について

●当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報(氏名、住所、電話番号、メールアドレスなど)について、お客様とご連絡に利用させて頂く他、お客様がお申込み頂いた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービス手配、及びそれらのサービスを受領する為の手続きに必要な範囲内で利用させて頂きます。

現地危険情報・衛生情報について

●地域・ホテルによってはいっせいにお客様が水、お湯が出にくくなることもあります。また、砂漠や一部の都市では水が茶色く濁っている場合もあります。現地事情としてご理解ください。

●渡航先(国又は地域)によっては、外務省危険情報など安全関係の情報が出されている場合がございます。必ずご確認の上、ご出発頂けますようお願い申し上げます。情報は領事サービスセンター(海外安全担当)(Tel.03-5501-8162)、又は外務省ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/> などでご確認頂けます。

ご旅行のアレンジについて

●最終宿泊地において、延泊が別途追加可能です。ご希望を承りお見積もり致します。ただし、添乗員はオリジナルの日程で帰国しますので、延泊後は現地係員の対応となります。

●滞在ホテルをお客様ご希望のものに別途変更可能です。パンフレット記載外のコースに関しては別途お見積もり致します。その場合もともと日程に含まれていたオリジナルのホテルは放棄扱いとなり、ご返金はありません。添乗員とは異なるホテルご宿泊頂くため、チェックイン・アウトはご自身で行って頂きます。また、送迎に関しては別途追加代金が発生

する場合があります。

●いずれのアレンジも追加手配を承ってからの見積もり及び手配となり、回答まで多少のお時間を頂きます。また満席・満室でご用意できない場合がございます。

●各種アレンジプランは基本コースとあわせてお申込みいただくプランとなります。アレンジプランのみのお取り消しの場合も、基本コースを含めてご契約いただいた募集型企画の旅行代金合計金額に対して、基本コースの出発日を基準に取消料が生じます。但し、取消料の額はアレンジプランの金額を上限とします。

お荷物について

航空会社に預けるお荷物について

●貴重品や壊れやすい物等は手荷物として機内にお持ちになることをお勧めします。また、カメラのフィルム等も高性能検査機器類の使用により感光するなどの影響が考えられるため、手荷物として機内にお持ちになることをお勧めします。

●航空会社にお預けになったお荷物が紛失した場合に備え、貴重品や1~2日分の到着替え、お薬などの必要最低限の身の回り品を機内にお持ちになることをお勧めします。

現地移動時のお荷物について

●原則的に一人様あたりスーツケース1つ及びその他の手荷物1つを想定した上で専用車(バス)をご用意しております。

●スーツケース等のお預けになるお荷物のホテル搬出時間は、ホテルやその他の事情により、ホテル出発時刻よりも大幅に早くなる場合がございます。

忘れ物について

●忘れ物をされるお客様が多発しておりますので、ホテル出発・オプションツアーの際等には忘れ物がないようご注意ください。当社ではお客様から忘れ物捜索の依頼を受ける際に、捜索に掛かる通信費・回収費などの諸経費を捜索手数料として一律¥5,000(現地捜索実費・送料はお客様負担)を請求させて頂いております。また、捜索手数料は捜索物の有無に係わらず請求させて頂きますので、予めご了承下さい。尚、紛失物を日本へ送る際に並びに日本からお客様宅等へ送る際に掛かる送料・梱包代金・保険料・関税は別途お客様のご負担とさせていただきますので予めご了承下さい。

現地事情・その他について

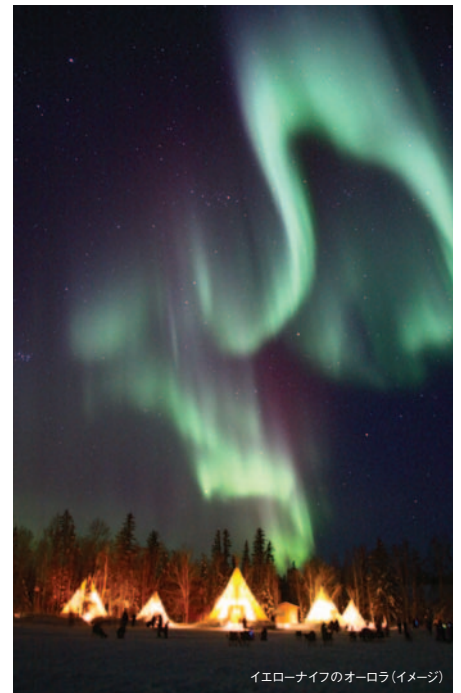
●地域・場所又は時間帯によりポーター不足のためポーターサービスを提供出来ない場合、あるいは大幅に時間がかかると予想される場合には、お客様ご自身でお荷物の運搬をお願いする事がございますが、旅行代金の変更はありません。

●お客様の不注意による荷物の紛失や忘れ物等に関し、当社に責任はございません。しかしその捜査や回収などに関し、出来る限り対応いたします。回収費用、運搬費用等に関してはお客様の負担となりますので、御了承下さい。

●地域によっては、現地事情によりバス、列車、ホテル、レストラン等に冷暖房設備がない場合があります。

●自由行動時に添乗員が食事・観光などにご案内する場合はお客様の交通費、食事代、入場料など全てお客様ご負担になります。

●本パンフレット記載のツアーにご参加のお客様に対し、当社では海外旅行保険に加入しています。(傷害死亡・傷害後遺障害のみ)



イエローナイフのオーロラ(イメージ)

米国内における受託手荷物の開錠検査

米国連邦航空省交通保安局は2002年12月23日以降、保安対策としてアメリカ合衆国へ到着されるお客様に対し、受託手荷物(預け荷物)の検査を強化しており、施錠の有無に拘わらず、米国内全ての空港において無作為に開錠検査を実施中です。弊社ではアメリカ合衆国はご旅行(ハワイ・グアム・サイパンへのご旅行、及び各空港での乗り継ぎも含む)されるお客様に対して下記のご協力をお願い申し上げます。

- ① スーツケース等の受託手荷物(預け荷物)は、施錠しない様にご協力をお願いします。
 - ・施錠されている場合、鍵を破壊して検査を行う場合があります。
 - ・貴重品類・壊れやすい物等は、必ず手荷物として機内へお持ち下さい。尚、この保安検査により生じるお荷物の破損、内容物の紛失については航空会社では免責扱いであり、弊社でも責任は負いかねます。予めご了承頂きます様お願い申し上げます。
- ② 高性能検査機器の使用により、未現像のフィルムが感光するなど影響が考えられます。
 - ・フィルムは手荷物として機内へお持ち下さい。
- ③ 搭乗までの諸手続きにかなりの時間を要することが予想されます。
 - ・余裕を持ったチェックイン手続きにご協力下さい。

米国: 無査証入国時の審査変更に関して

去る2004年8月17日米国政府より、査証(ビザ)を免除している諸外国籍の短期旅行者に対して、2004年9月30日の米国入国時より、従来の入国審査に加え「顔写真の撮影」ならびに「指紋の押捺」を義務付けると発表されました。これはテロ対策強化の一環で、査証免除で入国される日本人旅行者にも適用となります。(ただし、14歳未満、80歳以上の方と外交査証保持者の方は対象外です。)

加えて、2004年10月26日以降、同じく査証(ビザ)免除プログラムを利用した米国へ渡航する場合は「機械読取式の旅券(MACHINE-READABLE PASSPORT、以下MRP)」の所持が必要となります。日本国内の各旅券事務所が発給された旅券は全てMRP旅券となっておりますが、在外の日本大使館・領事館で発給された旅券は一部MRP旅券でない場合があります。非MRP旅券の方は2004年10月26日以降、無査証入国が出来なくなりますので、必ずご確認頂きますようお願い申し上げます。

空港諸税一覧

2011年10月25日現在

■空港諸税について

●旅行代金に空港諸税等は含まれておりません。空港諸税等のうち、航空券発券時に徴収することを義務付けられているものは旅行代金と合わせて日本円にてお支払いください。空港諸税等の新設、又は税額の変更があった場合、徴収額が変更になる場合があります。但し為替レートの変動による過不足が生じた場合は後日、清算いたしません。

●日本円目安額は2011年8月17日現在の三井住友銀行外貨現金販売レート(右記にレートが無い場合は、他行の外貨現金販売レート)によるものです。実際の請求額は旅行の前日から起算して35日前の週の月曜日のレートにて確定し、適用します(10円未満切り上げ)。それ以降の為替変動による追加徴収、返金はいたしません。

●空港諸税の新設、又は税額の変更があった場合、徴収額が変更となる場合がございます。収額を変更する場合がありますが、レートの変動による過不足が生じても追加徴収・返金はいたしません。実際の請求額は、ご旅行のお申し込みをいただいた時点での換算となります。

■燃油サーチャージについて

●旅行代金に燃油サーチャージ(燃油原価水準の異常な変動に対応するため、一定の期間及び条件下に限りあらゆる旅行者に課せられるものに限る)は含まれております。但し幼児旅行代金につきましては、表示代金に燃油サーチャージは含まれておりませんので、旅行代金と合わせて日本円にてお支払いください。お申込み後、航空会社の申請により燃油サーチャージの増減があった際も、追加徴収またはご返金はいたしません。また、為替レートの変動による過不足についても追加徴収またはご返金はいたしません。

■現地出入国税 ※お申し込み販売店にお支払い頂きます。

税の名称	税額	対象旅客	日本円目安	子供
航空保安料	CA17	国際線出発	1,400円	対象
空港施設使用料(バンクーバー)	CA15.75	国際線出発	1,230円	対象
空港施設使用料(バンクーバー/国内線及び米国への乗り継ぎが24時間以内の場合)	CA15.75	国際線・国内線出発	1,230円	対象
空港施設使用料(カルガリー)	CA23.1	国際線・国内線出発	1,800円	対象
空港施設使用料(エドモントン)	CA15	国際線・国内線出発	1,170円	対象
空港施設使用料(モントリオール)	CA25	国際線・国内線出発	1,940円	対象
空港施設使用料(トロント)	CA16.25	国際線・国内線出発	1,260円	対象
空港施設使用料(トロント/国内線及び米国への乗り継ぎが24時間以内の場合)	CA8.4	国際線・国内線出発	660円	対象
国際通行料	US\$16.1	国際線出発	1,250円	対象
国際通行料	US\$16.1	国際線到着	1,250円	対象
動植物検査使用料	US\$5	国際線到着	390円	対象
入国審査料	US\$7	国際線到着	550円	対象
税関審査料	US\$5.5	国際線到着	430円	対象
空港施設使用料	US\$3	国際線到着 ジョン・F・ケネディ空港、ニューアーク空港	240円	対象
空港施設使用料	US\$4.5	国際線到着 アトランタ、ワシントン(ダレス空港/ナショナル空港)、ダラス、ロサンゼルス、デトロイト、ミネアポリス、シカゴ(オヘア空港)、シアトル、サンフランシスコ	350円	対象
米国民間航空保険料	US\$2.5	国際・国内線搭乗客(乗継・経由も対象)	200円	対象

■空港施設使用料 ※お申し込み販売店にお支払い頂きます。

税の名称	税額	対象旅客	子供
成田国際空港施設使用料	大人:2,040円 子供:1,020円	国際線出発	対象
成田空港旅客保安サービス料	500円	国際線出発	対象
羽田旅客サービス施設使用料	大人:2,000円 子供:1,000円	国際線出発	対象
羽田旅客サービス施設使用料	大人:100円 子供:50円	国内線出発	対象

2009年1月12日より、アメリカへの入国手続きが変更になりました。

ESTA アメリカ電子渡航認証システム (Electronic System for Travel Authorization)

アメリカへの渡航が決まりましたら、お早めにESTAをご申請ください。

※米国で乗継ぎされるお客様も同様に登録が必要となります。



▲ESTA申し込み画面例。質問は日本語で書かれていますが、すべて大文字アルファベットで入力、またはブルダウンメニューから該当項目を選択します。

！ ご注意

2010年9月8日以降の登録は
US\$14が必要です。

【登録時は申請者のクレジットカード(マスター、ビザ、アメリカン、ディスカバー)の番号が必要です。



ESTAウェブサイト <https://esta.cbp.dhs.gov/esta/>

ESTAウェブサイトログインし、オンライン申請書に必須事項を入力します。ウェブサイトは英語・日本語をはじめ、各言語で案内されています。



72時間前には申請しましょう。

少なくとも出発72時間前までのオンライン申請をお勧めします。

ESTAって何?

Q 渡航認証とは何ですか?

米国への渡航の安全を強化するため、ビザなしでの渡航の要求基準が強化されました。ビザ免除プログラムが適用される国の国民は、まだビザなしで旅行する資格がありますが、米国に渡航する前に渡航認証(ESTA)を取得する必要があります。米国国土安全保障省と米国税関国境警備局は、本人または第三者に対し、渡航認証申請のための入力用自動フォームを備えた安全なウェブサイトを公開しています。ここで必須の個人情報および渡航情報を入力すれば、ビザを取得することなく、ビザ免除プログラムに基づき米国に渡航する資格があるかどうかをシステムが判定します。このシステムは申請者に自動的に回答を送信し、また、航空会社は搭乗前に、搭乗者の承認された渡航認証が記録されていることを米国税関国境警備局にオンラインで確認します。

Q 渡航認証の有効期限はどのくらいですか?

渡航認証は、取り消されない限り、承認された日から2年間、またはパスポートの有効期限が切れるまでのいずれか早い方の日まで有効です。承認された認証画面には渡航認証の有効期限が表示されます。

Q 渡航認証はいつ申請したらいいでしょう?

申請書は、米国に渡航する前のいつでも提出できます。米国国土安全保障省は、米国へ出発する少なくとも72時間前までには渡航認証申請書提出することを勧めます。その他の不明点は、ESTA申請サイトのヘルプ(http://esta.cbp.dhs.gov/esta/WebHelp/helpScreen_ja/htm)をご参照頂くか、担当にお問い合わせください。

渡航認証申請に 対しての回答

●渡航認証承認

あなたの渡航認証は承認され、ビザ免除プログラムに基づき米国に渡航することができます。この回答は、米国への入国を保証するものではありません。最終決定は入国地で税関国境警備局審査官が行います。

●渡航認証拒否

ビザ免除プログラムに基づく渡航は許可されませんでした。渡航のためには米国国務省からビザを取得することも可能です。ビザ申請に関する詳細については、www.travel.state.gov の米国国務省のウェブサイトにアクセスしてください。この回答は、米国への入国を拒否するものではありません。この回答は、ビザ免除プログラムに基づく渡航についてのみ禁止しています。

●認証保留

あなたの申請に対し、即座に決定できないため、渡航認証は審査中です。この回答は、良くない事実が見つかったことを示すものではありません。決定は72時間以内に受取ることができます。このウェブサイトに戻り前に提出した米国への渡航許可の状況を更新または確認する米国への渡航認証を以前提出した場合の変更または状況確認を選択してください。申請状況を確認するためには、申請番号、パスポート番号、生年月日が必要です。

お申し込みの流れ

STEP1

申請書の入力

入力フォームに従ってすべての必須情報を入力します。パスポートの情報および旅程を入力し、7つの保安に関する質問に答えなければなりません。年齢にかかわらず、同行者各自が承認された渡航認証またはビザを持っている必要があります。

STEP2

申請書の送信

ステップ1で入力した回答が正確かを確認します。訂正する場合、戻るボタンを選択して申請書に戻ります。この画面は控え用にそのページを印刷することをお勧めします。申請書提出する前に、一旦このステップを完了し申請書を送信した後は、印刷することはできません。

STEP3

申請番号の受領と記録

申請書を提出した後、システムは申請番号を発行します。この申請番号を記録してください。申請状況の確認または更新のために、申請番号、パスポート番号および生年月日の入力が必要になります。

STEP4

申請に対する回答の受領

ほとんどの場合に、電子渡航認証システムは、申請状況を即座に回答します。申請状況の判定に時間が必要な場合には、回答は72時間以内に返送されます。認証保留の場合は、状況確認の情報が提供されます。渡航認証申請に対して右の3つのいずれかの回答を受け取ります。

エイチ・アイ・エス店頭で、ESTAの代行登録を受け付けております。 ■代行申請代金はお問い合わせください。代行登録には、パスポートが必要です。 [コード:UVS]